



身に付けてほしい習慣～挨拶～

副校長 萩原 洋明

朝8時20分から、放送委員会による「朝の放送」があります。その原稿は、以下の通りです。

「おはようございます。

先生や友達に朝のあいさつはできましたか。

明るく、いつでも、さきに、続けて、の合い言葉をこころがけ、今日も元気に過ごしましょう。

今日の放送担当は、〇〇、〇〇、〇〇です。

よろしくお願いいたします。」

この言葉は、毎朝繰り返されますが、子供たちは右の合言葉を分かっているでしょうか。

1学期が始まり、1か月が経とうとしています。私は、4月9日（月）から、西門に立って朝の挨拶をしていました。16日（月）の週は東門に立ち、23日（月）の週は再び西門で朝の挨拶をしています。このように、雨が降っても風が吹いても、校長と副校長が立つ場所を1週間で交代して、朝の挨拶を続けています。なぜ、このようなことを続けているのでしょうか。それは、ただ挨拶のできる小学生になってほしいと考えているからだということではありません。

本校で、昨年11月から授業を行っている「リーダー・イン・ミー 7つの習慣」があります。これを提唱したスティーブ・R・コヴィー博士に、つぎのような言葉があります。「“パラダイム”というのは、私たちの行動に影響を与える思考パターン、あるいは思考モデルのことである。進むべき道を決める時に見る地図のようなものだ。私たちが「見る（See）」地図が私たちの「行動（Do）」を決め、その行動によって「結果（Get）」が決まる。したがってパラダイムを変えれば、行動と結果も変わるのである。」というものです。

一般的なパラダイム「一部の子供しか朝の挨拶をしない。」から、より効果的なパラダイム「全ての子供が朝の挨拶をする。」に変えていきたいと思うからです。このことにより、よりよい行動、よりよい結果をもたらしたいからです。もちろん、変化をさせるためには、様々な要因も必要だと思いますが、具体的な行動として校長と副校長が朝の挨拶を行い、子供たちを迎えることは行っていきたいと考えます。ちなみに、第1の習慣は「主体的である。」ということです。このため、私たちは子供たちから主体的な挨拶がでてくることを願って行動しています。

ご家庭でも、挨拶ができたときは、お子様へ「気持ちのよい挨拶ができたね。お母さん（お父さん）も気持ちがいいよ。」と声を掛けてみてください。「次もそうしよう。」という前向きな気持ちを育てていきたいものです。西門・東門だけの挨拶だけではなく、教室へ行く前の友達同志の挨拶、教室で担任の先生との挨拶、挨拶をする機会はたくさんあります。

保護者や地域の方々には、子供たちのそうした主体性を育てることができるよう、学校内外での温かいご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

あ・・・あかるく

い・・・いつでも

さ・・・さきに

つ・・・つづけて

5月は、「早寝・早起き・朝ごはん月間」です。
ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

1年生、松仙小に仲間入り！

特別活動部担当 1年2組担任 江坂 美紀

子供たちが楽しみにしていた「1年生を迎える会」を4月18日に行いました。6年生と手をつなぎ、1年生と一緒に入場して、いよいよ会が始まりました。代表委員による○×クイズの企画やこの日までに準備してきた3・5年生の出し物の中には、1年生に向けた歓迎の気持ちがたくさん詰まっていた。1年生もきらきら輝く目でお兄さんお姉さんの発表を見ていました。そして、



1年生からは、言葉と歌で、「ありがとう」と「これからよろしく」という気持ちをとても元気よく伝えました。入学して2週間経ちますが、1年生は学校生活に少しずつ慣れた様子で楽しく

会に参加することができ、松仙小の仲間入りという思いがさらに強まりました。1年生だけでなく全校児童が楽しむことができました。826名のみんなで仲良く元気な松仙小を創ってほしいと願っています。

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて 研究主任 5年4組担任 松村 英治

昨年度までの大田区教育委員会教育研究推進校の取組では、児童の活動や研究発表会の運営などにご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

平成29年3月に新学習指導要領が告示され、平成30・31年度は移行期間、平成32年度からは全面实施となります。教育研究推進校の指定は終わりましたが、校内研究のビジョン「公立プライド」は継続し、今年度も校内研究のより一層の充実を図ることによって、本校の子供たちがこれからの時代を生き抜き、自分のよさを生かして活躍することのできる資質・能力を育成していきたいと考えています。

今年度のテーマは、『「楽しい」授業の創造～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて～』としました。「主体的・対話的で深い学び」は、新学習指導要領の重要なキーワードのひとつです。全教科等で、その実現が求められています。本校では、生活科・総合的な学習の時間を中心とした取組に力を入れるとともに、私たち教職員もアクティブに学び合い、自分の力量を高めながら同僚とのつながりも築いていくことで、全校児童の学びを全教職員で支えていくことができるようにしていきます。

5月～6月上旬の行事予定

※○印の日が放課後遊びあり

日	曜	行事等	放
1	火	4時間授業 1-4 特別時程 5時間授業 56 委員会 5h②(5月分) 個人面談① 心臓検診 1	×
2	水	4時間授業 個人面談② 避難訓練(地震) 聴力 5	×
3	木	憲法記念日	
4	金	みどりの日	
5	土	こどもの日	
6	日		
7	月	4時間授業 個人面談③ 聴力 3	×
8	火	4時間授業 個人面談④ 聴力 2	×
9	水	4時間授業 個人面談⑤ 安全指導 聴力 1 避難訓練予備	×
10	木	歯科 13	×
11	金	音楽鑑賞教室 5(午前) 移動教室前健診 6	×
12	土		
13	日	とうぶ移動教室始 6	
14	月		○
15	火		×
16	水	とうぶ移動教室終 6	×
17	木	振替休日 6	○
18	金	遠足 4	○
19	土	土曜4時間授業 土曜補習教室① たんぼぼお話し	×
20	日		
21	月	遠足 5	○
22	火	音楽昼会① クラブ① 尿検査 2次	×
23	水	4時間授業 尿検査 2次追加	×
24	木	遠足 2 歯科 56	○
25	金	たてわり班活動	○
26	土		×
27	日		×
28	月	教育実習始	○
29	火	65周年集会① クラブ②	×
30	水		×
31	木	体力テスト始 歯科 24 眼科 156	×
1	金	特別時程 ソフトボール投げ(全)	○
2	土		
3	日		
4	月		○
5	火	委員会③(6月分)	×
6	水	4時間授業	×
7	木	体力テスト終 眼科 234	○
8	金	安全指導 遠足 2 予備	○
9	土	学校公開 土曜4時間授業 道徳授業地区公開講座 たんぼぼお話し	×

【見方】

- A L Tは外国語活動講師来校日
- 半角数字は学年(例:遠足6=6年生の遠足)
- hは実施の時間(例:1h=1時間目)
- ○数字は回数(例:クラブ①=クラブ1回目)